

いなみ野の風

特定医療法人社団仙齡会 いなみ野病院
 住 所 加古川市平岡町土山字川池423-2
 TEL 078-941-1730
 FAX 078-941-1734

ホームページアドレス <http://inamino-hp.senreikai.org>
 メールアドレス inamino@senreikai.org

いなみ野病院 院内・院外広報誌

編集：いなみ野病院 I M広報委員会

『年頭所感』

いなみ野病院 院長 長谷川 和男

職員および関係者の皆様方におかれましては、健やかに平成24年の新春をお迎えになられたことと謹んでお慶びを申し上げます。本年もなにとぞよろしくお願いいたします。

昨年を振り返りますと政治的対応の稚拙さから、菅内閣は支持率が20%台に低迷し、その打開策として「税と社会保障の一体改革」を打ち出して内閣改造を行い通常国会に臨んだのですが、その矢先の3月11日にマグニチュード9.0という東日本大震災が発生しました。この大震災は、わが国にとって未曾有の大惨事となり大津波で多くの尊い人命を奪われ、町や村を根こそぎ破壊し、さらには



福島第一原発に甚大な損傷を与え放射能汚染が拡大し、未だに完全な収束の目途が立っておりません。当然菅政権はレーム・ダック状態となり支持率もさらに10%台に低下し、遅すぎたもののやっと昨年9月に退陣し、野田新首相が率いる「どじょう内閣」が誕生しました。

特定医療法人社団仙齡会 いなみ野病院

基本理念

当院は、患者さんを尊重し、患者さんから信頼される安全で質の高い医療を提供することによって、地域の高齢者医療の向上に努めていきます

基本方針

- 1) 時代の進歩に即応した質の高い安全な医療を提供するために、日々研鑽と努力を重ねます
- 2) 高齢化社会のニーズに応じ、患者さんと家族の納得する、医療・療養・介護サービスを行います
- 3) 認知症疾患の医療・介護の充実をはかり、地域の高齢者医療・福祉に貢献します

しかしこの政権もTPPや消費税の増税などの問題を抱え、本年の通常国会を乗り切ることが不安視され、まだまだその先行きは不透明であります。

一方、医療界では本年の4月に「医療保険、介護保険同時改定」が予定され慢性期医療にもかなりの影響を与えるものと考えられます。厚労省は介護療養病床の廃止はひとまず延期を表明しました。しかし大震災の影響が重くのしかかり、財源の確保がほぼ望めない現状においては高齢化社会に対応する医療・看護・介護などに関する諸問題が噴出してくる可能性が高いと思われます。しかるに現在でも慢性期医療の範疇は、医療・介護の80%以上を占めているが、10年後には90%以上になるといわれます。今後ますます慢性期医療の必要性和重要性が高まってくると予測されます。

さらに慢性期医療としての療養病

床の役割は、急性期からの継承、高度慢性期病床、そして在宅への復帰であり、高齢者医療拠点としての救急的機能をもつことも要求されてきます。

幸いに当院は、昨年は日本慢性期医療協会の認定病院として評価され、さらに急性期病院であるはりま病院がJR土山駅南側に新築移転し、距離的に非常に近くなりましたので、いなみ野病院としてはその連携を一層強化し健全な病院運営のもとに安全で安心、質の高い、わかりやすい慢性期医療を提供していきたいと考えております。

新年にあたりここに改めて、皆様の温かいご支援・ご協力とご理解を心からお願い申し上げます。



獅子舞訪問

秋祭りの時期である10月8日（土）に地元六分一から獅子舞がやって来ました。

祭囃子にあわせて華麗に獅子が舞い踊る姿は正に「華麗で力強い」の一言。突然の訪問に

患者さんもビックリ!!

獅子舞は大変縁起の良い物ですので患者さんも元気を貰ったのではないのでしょうか。



2分間スピーチ

10 月

南館2階 目黒 敦子

実は私自身、子供の頃は人見知りで、母親の後に隠れるタイプでした。子供ながら自分が嫌になり悩んだ事もありました。

その性格を変えてくれたのが母でした。

「相手に対して勝手な苦手意識をもたず、相手の良い所を見るのです。そうすると自然に相手を好きになり、挨拶がいき、お話が出るようになります」

と、教えてくれました。それから数十年。本当にそう思う事があります。

例えば職場での人間関係が上手いかずイライラしたり、憂鬱な気持ちでいたら挨拶しても相手に不快感

を与えるかもしれません。

その様な事の無いようにこれからも相手を思いやる気持ちを忘れずにいきたいと思っています。

11 月

医療相談室 前田 希

私が、いなみ野病院に入職して1年6ヶ月が経過しました。大学を卒業して、

何もわからない状態で無我夢中でケースと向き合いながら今日まで来ましたが、

ソーシャルワーカーという仕事柄、患者さんやご家族と接する機会が多く、大変緊張の毎日でした。

そんな日々の中で、自分の第一印象で、相手の親しみや信頼が大きく変わるこ



とを学びました。誰とでも気持ちよく接する・笑顔で相手の目線に合わせ、伝わりやすいように言葉も十分に選びながら対応することに注意を払いました。また、相手の見方・感じ方により、私自身は普段と同じと思っ

ていても、人によつては同じように受けてもらえないこともあります。

応対での注意点として、見え方や感じ方は人それぞれであり、評価・判断をするのは自分ではなく、相手

だということなのです。そのことを胸に、これからも自分の姿を心の中の鏡で映しながら気をつけていきたいと思

います。

インターンシップ

加古川南高校

10月12日～14日に今年度も加古川南高校からインターンシップの受け入れを行いました。今回も医療職を目指す1年生の6名の生徒さんが就業体験いたしました。

最後には全員で記念写真、良い思い出になったのではないのでしょうか。

将来、医療関係で携われる機会になればと思い毎年受け入れを行っていますが、近い将来、現場で会えるのを楽しみに待っています。



第19回 日本慢性期医療学会(札幌大会)に 出席して

いなみ野病院 院長 長谷川和男

第19回日本慢性期医療学会は、平成23年6月30～7月1日に札幌市の札幌コンベンションセンターにおいて開催された。私が聴講した主な講演の簡略を述べる。

今回の学会テーマは、「慢性期医療の近未来～北の大地からの提言～」であり、記念シンポジウム1題、シンポジウム7題、一般演題487題でありました。

まず記念シンポジウムでは、原中勝征先生（日本医師会会長）、鈴木康裕先生（厚生労働省保健医療課長）、宇都宮啓先生（厚生労働省老健局老人保健課長）、西澤寛俊先生（全日本病院協会会長）、斉藤正身先生（厚生労働省介護保健部会委員）、武久洋三先生（日本慢性期医療協会会長）ら、斯界を代表する先生達が「医療保険・介護保険同時改定を控えて」という対処していくか」と題して、少なからず今後の慢性期医療の方向性を左右する問題つまり医療区分やADL区分、老人病院の役割、医療と介護の連携強化などについて講演・議論され、特に武久会長は実際の日本慢性期医療協会のデータを提示されて、平成24年の同時改定への要望を示し、良質な慢性期医療がなければ日本の医療は成り立たない状況になっていることを強調された。

シンポジウム①では、梅村聡（参議院議員）、井川誠一郎先生（平成記念病院常務理事）、奥田龍人（医療法人溪仁会ソーシャルワーカー支援部長）、矢崎一雄（静明館診療所院長）の4氏が「循環型の慢性期医療を目指して」のテーマで、それぞれ

の立場から今後の医療・介護の流れは一方だけではなく多方向、さらに急性期・慢性期医療、介護・在宅療養の相互の連携強化のもとに良質な医療・介護の循環を行っていくことが重要な課題であることを講演・議論された。シンポジウム②は、認知症患者の人権と尊厳、どう守られているか、シンポジウム③は、慢性期医療における新しい診療報酬体系を考える、シンポジウム④は、END-OF-LIFE CAREと患者・家族の意思と病院の役割、シンポジウム⑤は、慢性期リハビリテーションの現状と展望、シンポジウム⑥は、慢性期医療の質をどう担保するか、慢性期医療認定病院の取り組みの進展、シンポジウム⑦は、慢性期におけるチーム医療（多職種連携）を考える、などの各テーマで各先生方が講演され、熱の入った議論が展開された。

第19回
日本慢性期医療学会
札幌大会
慢性期医療の近未来
～北の大地からの提言～
2011年6月30日(木)～7月1日(金)
会場
札幌コンベンションセンター
札幌市白石区東札幌6条1丁目
主催：日本慢性期医療協会 <http://jamcf.jp/> 大会事務局：医療法人溪仁会 定山溪病院



医療・看護・介護・リハビリテーションなどはチーム医療としてとても大切なことである。つまり多職種でかわる高齢者の終末期・ケアは、高齢者が終末期には、在宅であれ病院・施設であれ、さまざまな職種の人に関わるので、各職種間でうまくコミュニケーションをとって、その関わり方がいを十分認識した上で連携していくことが必要であるということが全体としてのコンセンサスであった。今後も高齢者の終末期医療に関しては、議論伯仲するところであるが、日本慢性期医療協会が始めた慢性期医療認定病院の審査の

指標である「慢性期医療のクリニカルインディケ이터」においても終末期医療の位置づけがなされてきたことは、大きな前進であると考えている。

以上が今回の慢性期医療学会の要約です。

第20回日本慢性期医療学会は、学会テーマを「慢性期医療ルネッサンス」と題して医療法人池慶会理事長兼日本慢性期医療協会事務局長である池端幸彦先生が大会長で2012年11月8～9日に福井市のフェニックスプラザ福井を主会場として開催される予定である。

映画鑑賞会

9月7日(水)にIMレクリエーション委員会主催の非定期レクリエーションとして映画鑑賞会が行われました。今回はアニメ映画「となりのトトロ」を上映し、患者さん58名ご家族2名が鑑賞し、楽しいひと時を過ごされました。

今後もレクリエーション委員会では患者さんに楽しんでいただくために色々なレクリエーションを展開していきますのでよろしくお願いします。

映画鑑賞会

日時:平成23年9月7日(水)

13:30~15:00

場所:本館4階機能訓練室

対象:全病棟対象

ご家族の方も是非ご参加下さい

上映作品紹介

「となりのトトロ」

・原作・脚本・監督

宮崎 駿

・音楽

久石 譲



レクリエーション委員会

ペーパークラフト講座

実施日:平成23年11月29日(火)

参加者:27名

IM研修委員会では、職員向け文化系研修会として「ペーパークラフト講座」を企画しました。今回の研修会に準備したペーパークラフト展開図は、インターネット上で無料配布されている中から簡単なものをピックアップしたものです。多くの参加者は終了時間を過ぎて、熱心に工作を続けていました。

ペーパークラフトは材料が紙なので気に入らなければやり直しができ、展開図の組み立ては頭の体操にもなります。本研修は初めての試みでしたが、楽しい息抜きができたという声がありました。

勢ぞろいした力作の一部は受付や病棟に展示され、患者さんや外来者の目を楽しませてくれています。



太子福祉会

ひなたぼっこ

開園

太子福祉会保育園「ひなたぼっこ」が10月15日に開園致しました。

認可施設と同規模の設備を有し園庭の一面には芝生が広がり、ウッドデッキにはプールもあります。

朝早く7時から夜は8時まで開園し、曜日によっては24時間保育も対応しており交替勤務のある方も安心して働けます。天気の良い日は園庭で遊ぶ子供たちの姿が見られ元気を貰っています。

詳しくは、いなみ野病院ホームページ

<http://inamino-hp.senreikai.org>まで



施設の概要

施設の名称	社会福祉法人太子福祉会 ひなたぼっこ
施設設置者	理事長 荒尾 潤
住 所	加古川市平岡町土山字川池423-3
電 話 番 号	078-942-0715
保 育 時 間	基本時間：7：00～20：00 24時間対応可（夜間保育は毎週月曜日、木曜日） 夜間時間：20：00～翌7：00
休 園 日	年末年始 12/30～1/3
保 育 年 齢	幼保一体保育（生後57日目～未就学児）
定 員	30名
施 設 状 況	使用延床面積：351.95㎡

乳児の様子	幼児の様子
起床準備 ※ 機嫌、検温 ※ 自由あそび 朝のお集まり ※ おはようの歌 ※ 出欠確認 水分補給 絵本 遊び・外遊び ※ きらきら体操 ※ 保育者と親子体操 母乳授乳準備 ※ 母乳 ※ 授乳 ※ 授乳 おやつ準備 ※ おやつ 自由あそび	起床準備 ※ 机前、検温 ※ 自由あそび 朝のお集まり ※ おはようの歌 ※ 出欠確認 水分補給 活動 ※ 戸外あそび ※ 製作 食育準備 ※ 昼食 午睡準備 ※ 午睡 起床 おやつ準備 ※ おやつ 自由あそび ※ 戸外あそび ※ 室内あそび 夕のお集まり ※ きよならの歌 ※ 帰りのあいさつ 離乳準備

いなみ野病院 概要

診療科目	内科、リハビリテーション科
病床種別	療養病床 290床 (医療保険 1病棟 50床) (介護保険 4病棟 240床)

診療報酬上の施設基準

医療保険

療養病棟入院基本料 1
療養病棟療養環境加算 3
脳血管疾患等リハビリテーション(I)
運動器リハビリテーション(I)
入院時食事療養(I) ・ 栄養管理実施加算
薬剤管理指導料

介護保険

病院療養型 I 型
夜間勤務条件基準 減算型
職員の欠員による減算の状況 なし
ユニットケア体制 対応不可
療養環境基準 基準型
医師の配置基準 基準
栄養管理の評価 栄養ケア・マネジメント体制
身体拘束廃止取組の有無 あり
特定診療費項目 薬剤管理指導
リハビリテーション提供体制
理学療法 I ・ 作業療法 ・ 言語聴覚療法 ・ その他

●●● 編集後記 ●●●

新年あけましておめでとうございます。
旧年中は大変お世話になりました。
今年も昨年同様、頑張っ
てまいりますのでよろしくお願いいたし
ます。

2012年も皆様方にとって良い年
になりますように。